

能登半島地震
地域実践者から
学ぶ

災害への備え

B C P 研修

2025年7月18日(金)

19:00～21:00



オンライン

講師



看護師

中村 悦子氏

「みんなの健康サロン海尻」代表理事・訪問看護ステーション「みなぎ」管理者・「キャンナスわじま」訪問看護師。ステーションに併設するグループホームや「みんなの保健室わじま」のスペースを開放して被災者を受け入れ、学校など地域の避難所を巡回して災害関連死を防ぐべく奮闘。現在はコミュニティ・カフェを再開し地域のつながりづくりに奔走している。

2024年1月1日能登半島地震発災後から現在まで、自ら被災しつつ最前線に対応された中村訪問看護師のお話をヒントに、三鷹で災害が起きた時、あるいは災害が起きる前に、自分や事業所がどう対応していくのか考えましょう。

対象

三鷹市で働く医療介護の専門職

企画協力

三鷹市福祉Laboどんぐり山在宅医療・介護研究センター／東郷倶楽部協働研究事業「緊急時・災害時を想定した実効性のある連携～平時からの備えと連携～ 研究の有志の皆さま

三鷹市の在宅療養者の命と尊厳を守る第一歩を進めるべく、医療介護の多職種メンバーで調査・研究を行っています。



お申込み
お問合せ

三鷹市福祉Laboどんぐり山
三鷹市介護人財育成センター
申込フォーム：<https://forms.gle/JHrvhPSvTfNyy7y49>

☎ 0422-24-7350
申込×切：7月16日



二次元コード